



笑顔! 笑顔! 笑顔! 学校だより

平戸市立山田小学校 校長 松尾 一知
NO. 15 令和元年 7月19日 発行

平成最後・令和初年度の第1学期 無事終了

本日をもって第1学期を無事終了することができました。交通事故や大きな怪我也無く、すべての子供たちが元気に登校できましたこと、保護者の皆様にはこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

思い起こすと4月8日の朝は、子供たちの笑顔と歓声に校舎内が包まれていました。新しい教室で新学年を迎えられた喜びいっぱいの子供たち。その後、始業式で整然と体育館に集まり、話に聞き入る子供たち。その目の輝きに、その態度に、私たち教職員は今年1年の子供たちの成長を誓うとともに、緊張感を新たにしました次第です。その2日後には、8名のかわいらしい新1年生が入学し、さらに、大型連休後に3年生の転入があり、現在の80名体制となりました。運動会を筆頭に充実した学習活動ができたのではないかと考えています。

さて、明日からは、いよいよ子供たちが楽しみにしている夏休みに入ります。事件・事故等の心配はつきませんが、様々な体験をして、子供たちにとって実り多き夏休みになり、1学期より一回りも二回りもたくましく成長した姿が見られることを期待しています。夏休みを健康で安全に過ごし、登校日や始業式には、日焼けした顔にまぶしい笑顔がこぼれる子供たちに会いたいと願っています。



《通知表について》

本日7月19日、1学期の学校での生活をお知らせする日になりました。通知表を通してお子様の意欲を育てたいと思います。まず褒め、次に励まし、さらに共に考えるという3つのステップで通知表を生かしていただくようお願いします。

(1) 内容について

今年度の通知表の『特別の教科道徳（全学年）』『総合的な学習の時間（3年以上）』『外国語活動（3年以上）』の所見につきましては、3学期に、年間通して顕著な面であったり、学習の成長として認められたことを記載いたします。これは、道徳科が単なるそれぞれの時間やそれぞれの学期の評価でなく、学習の成長を記載する評価であること（もちろん各時間も授業としては評価しています。）や教職員の働き方改革による業務改善等の措置等によるもので、平戸市内多くの小学校でこのような通知表の内容としています。御理解のほど、よろしくお願い致します。

(2) 通知表の『家庭から』の欄に記入をお願いします。

通知表に保護者の皆様にご書いていただく『家庭から』の欄があります。家庭と学校を繋ぐものでもあると考えています。担任は必ず目を通します。それによって『やる気』も起こります。ぜひ、記入していただきますようお願い致します。

《夏休みは子供だけ! 職員は通常勤務》

教員は、休業中も児童の学習準備や自身の資質向上、学校全体の組織力向上のために頑張っています。時には、この時期に計画的に年休を取得し、主に、週休日ではできない用事等を済ませることもありますが、それ以外の時間は、外勤や出張で授業改善等につながる研修を受けたり、学校に職員が集まって授業研究や2学期の行事の打合せや準備をしたり、或いは、個別に教室や職員室で2学期の授業の資料作りをしたりと職務に専念しています。これらは、児童が不在の時だからこそじっくり集中してできる職務です。2学期の充実した授業のために、しっかりと準備を進めています。

と言っても、子供が登校する通常の日には、子供中心に物事を考えてしまうのが我々で、年休（有給休暇）の取得率が低いのが実状です。働き方改革が全職種の叫ばれている昨今、ここ数年、特に今年は、夏休みに休暇を取るよう奨励されたり、指導されたりするようになってきています。それでもなかなか休暇が取れない現状ですが、仕事と休暇、できるだけバランスを取りながら勤務していきたいと考えています。日によって研修や休暇で学校不在の職員がおりますが、御理解をお願い致します。